

施設概要

三瓶山の麓で森に囲まれたインタラクティブな自然博物館、島根県立三瓶自然館へようこそ。1991年に開館したこの自然館は、三瓶山全体の自然環境について来館者が学べる実地の博物館にしようという元々のコンセプトから発展し、県全体についての展示を行っている。自然館には天文台と山陰地方最大のプラネタリウムもある。

現在、自然館には三瓶山の成り立ちとその火山活動、山に生息する動植物や、ブナ林や草原など三瓶山にある生態系に注目した展示がある。広範な主題の中には日本海の地質学的歴史と生態系、宍道湖と中海を取り囲む湿地、島根の絶滅危惧種がある。来館者は4,000年もの間三瓶山の火山灰の中で保管されていた小豆原埋没林の巨木を何本か見ることできる。

自然館の施設には野生動物を観察できる場所や地域の動植物の生きたサンプルを含むテラリウム、図書スペース、子ども博物館などもある。自然館は大山隠岐国立公園のビジターセンターとしても機能している。